

見取図・配置図

保管場所の所在図・配置図

所在図

配置図

備考

1. 別紙として、地図のコピーを添付できる。
2. 保管場所に接する道路の幅員、保管場所の平面の寸法をメートルで記入する。
3. 複数の自動車を保管する駐車場の場合は、当該車両を保管する場所を明示する。
4. 使用の本拠の位置（自宅等）と保管場所の位置との間を線で結んで距離を記入する。

保管場所の 収容可能台数	現在の使用状況		
	普通車以上	軽自動車	計
12台	8台	2台	10台

申請者氏名

○ ○ ○ ○

所在図

通常の地図と同じように、北を上にして記入をお願いいたします。（フリーハンド可、別紙として地図のコピーも可）目安となる公共の建物等を補完情報として記入して頂けると助かります。

※交差点名が分かればご記入下さい。

車庫証明を申請する際、ご自宅の位置と保管場所の位置を特定する為、また、保管する車庫そのもののサイズや保管可能かどうかを警察署が判断するために必要な書類です。

※ご自宅と保管場所の直線距離が2kmを超える場合には、申請ができませんのでご注意ください。

※見本と書式が各都道府県、各市区町村によって若干異なる場合もございます。

配置図

車庫のサイズを縦、横ともに地図上に記入。公道に出る出入口の幅と、その公道の幅も記載（私道の場合は私道の幅と私道から公道に出る幅、そして公道の幅も必要）複数台が駐車できる場合は、その駐車場のどの位置に駐車するかわかるように地図上に記載して下さい。番号がある場合は明記して下さい。

※保管場所に／（斜線）を引いて下さい。